

9:00 - 9:30

スペシャルシンポジウム パート1 薬物療法とアブレーション

司会：池田 公史（国立がん研究センター東病院肝胆膵内科）

工藤 正俊（近畿大学医学部消化器内科）

共催：エーザイ株式会社

- SS1-1 **薬物治療と焼灼療法のコンビネーション治療の可能性について**
大木 隆正（塩田記念病院）
- SS1-2 **BCLC stage B2 HCC に対する Lenvatinib RFA 逐次治療**
沼田 和司（横浜市立大学附属市民総合医療センター消化器病センター）
- SS1-3 **レンバチニブ投与肝細胞癌症例に対するラジオ波焼灼療法中の Popping 頻度の検討**
石川 達（済生会新潟病院消化器内科）

9:30 - 10:30

スペシャルシンポジウム パート2 薬物療法とアブレーション

司会：池田 公史（国立がん研究センター東病院肝胆膵内科）

工藤 正俊（近畿大学医学部消化器内科）

- SS2-1 **集学的治療で down stage が図られた切除不能肝細胞癌に対するアブレーション治療の現状**
二宮 匡史（東北大学病院消化器内科）
- SS2-2 **進行肝癌に対する薬物療法導入後の on-demand RFA の治療成績と安全性**
中堀 輔（大阪国際がんセンター肝胆膵内科）
- SS2-3 **切除不能進行肝癌に対する Ablation を用いた Conversion 療法の有効性**
友成 哲（徳島大学病院消化器内科学）
- SS2-4 **ablation 不能/不適肝細胞癌症例に対する薬物療法先行後の根治的 ablation**
依田 広（近畿大学医学部消化器内科）
- SS2-5 **切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法を中心とした Curative conversion の有用性**
阿部 珠美（岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野）
- SS2-6 **進行肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法先行アテゾズマブ・ベバシズマブ療法の安全性の検証と免疫応答**
中河 秀俊（金沢大学附属病院消化器内科）

シンポジウム 1 アブレーションのさらなる成績向上と今後の発展のためには何が必要か

司会：國土 典宏（国立国際医療研究センター病院）

建石 良介（東京大学）

- S1-1 **肝癌の局所療法は自信をもって Ablation を勧めて良い！**
狩山 和也（岡山市立市民病院消化器内科）
- S1-2 **当院における 3cm, 3 個以下の肝細胞癌に対する RFA と肝切除による初回治療と治療後経過に関する検討**
木戸 秀典（金沢大学消化器内科）
- S1-3 **肝癌ラジオ波治療における焼灼部位のリアルタイムモニタリングシステム-BioTrace-の性能評価と有用性の検討**
建石 良介（東京大学医学部附属病院消化器内科）
- S1-4 **肝細胞癌患者に対するラジオ波焼灼療法の鎮静におけるプロポフォールとミダゾラムの無作為化比較試験**
叶川 直哉（千葉大学大学院医学研究院消化器内科学）
- S1-5 **IVR-CT 室で行う 2cm 以上 3cm 未満の肝細胞癌に対する Monopolar 型と Multipolar 型 RFA の比較検討**
田中 紘介（飯塚病院肝臓内科）
- S1-6 **肝細胞癌に対する異なる 3 種類の穿刺局所療法（RFA, MWA, IRE）の有効性と安全性の評価**
杉本 勝俊（東京医科大学消化器内科）
- S1-7 **多施設共同ランダム化比較試験による肝細胞癌に対するマイクロ波焼灼術とラジオ波焼灼術の有効性と安全性の検討**
肱岡 悠子（順天堂大学大学院医学研究科消化器画像診断・治療学）
- S1-8 **マイクロ波アブレーション（MWA）の治療成績向上と今後の発展に向けた取り組み**
谷木 信仁（慶應義塾大学医学部消化器内科）
- S1-9 **高齢肝細胞癌患者に対する経皮的ラジオ波焼灼術の治療成績の検討**
高浦 健太（武蔵野赤十字病院消化器科）
- S1-10 **大腸癌肝転移に対するマイクロ波凝固壊死療法（MCN）手術後の局所再発の寄与因子の検討**
和田 幸之（国立病院機構九州医療センター肝胆膵外科・臨床研究センター）

ジョイントシンポジウム 1 日本で市販されているあるいは市販予定のアブレーション機器

司会：能祖 一裕（岡山市立市民病院消化器内科肝疾患センター）

黒田 英克（岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野）

-
- JS1-1 **Cool-tip™ RFA システム E シリーズ—対極板の安全機能を搭載するラジオ波アブレーション**
椿 浩弥（コヴィディエンジャパン株式会社）
共催：コヴィディエンジャパン株式会社
- JS1-2 **VIVA ニードルと新たな RFA の展開**
山下 修（センチュリーメディカル株式会社）
共催：センチュリーメディカル株式会社
- JS1-3 **arfa RF ABLATION SYSTEM 「正確に穿刺し, 正確に焼灼できる国産初の RFA システム」**
沼田 和司（横浜市立大学附属市民総合医療センター消化器病センター）
共催：日本ライフライン株式会社
- JS1-4 **Emprint™ アブレーションシステム—球形度と再現性を有するマイクロ波アブレーション**
椿 浩弥（コヴィディエンジャパン株式会社）
共催：コヴィディエンジャパン株式会社
- JS1-5 **Microwave Ablation: 20 Years of Expanding Clinical Applications**
James Elliott（MIMA-PRO Scientific Inc.）
共催：シーマン株式会社
- JS1-6 **冷凍手術器の原理・構成・使用方法について**
上田 尚樹（ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社ペリフェラルインターベンション事業部インターベンショナルオンコロジー&エンボリゼーションマーケティング部）
共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

ジョイントシンポジウム 2 超音波とアブレーション

司会：南 康範（近畿大学医学部消化器内科）

丸山 紀史（順天堂大学大学院医学研究科画像診断・治療学）

-
- JS2-1 **肝癌局所療法における超音波画像診断装置 Update**
谷木 信仁（慶應義塾大学医学部内科学教室）
共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
- JS2-2 **アブレーションを支援する最新の超音波診断装置**
尾高 北斗（キヤノンメディカルシステムズ株式会社国内営業本部超音波営業部）
共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社
- JS2-3 **アブレーション治療における ARIETTA 850 DeepInsight の活かし方**
川本 幸一郎（富士フイルムヘルスケア株式会社メディカルシステム開発センター）
共催：富士フイルムヘルスケア株式会社

JS2-4 **3D データによる空間認識 : AutoRegistration と TumorContour**
宮本 順子 (株式会社フィリップス・ジャパンプレシジョンダイアグノシス事業部)
共催 : 株式会社フィリップス・ジャパン

16:40 - 17:40

ワークショップ 6 アブレーションとナビゲーション

司会 : 打田 佐和子 (大阪公立大学)
谷木 信仁 (慶應義塾大学病院)

- WS6-1 **各社ナビゲーションのテクノロジーと当院での使用経験**
小川 力 (高松赤十字病院消化器内科)
- WS6-2 **RVS を用いたアブレーション治療前シミュレーションの有用性**
打田 佐和子 (大阪公立大学大学院医学研究科先端予防医療学, 大阪公立大学大学院医学研究科肝胆
膵病態内科学)
- WS6-3 **US-US fusion 法から構築した C-plane 像と E-field Simulator を活用した monopolar
RFA の有効性の検討**
矢野 怜 (愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学)
- WS6-4 **肝癌アブレーションにおける造影エコーを用いた US-US fusion imaging**
田淵 貴也 (慶應義塾大学医学部内科学 (消化器))
- WS6-5 **肝細胞癌ラジオ波焼灼療法における fusion imaging の臨床的意義**
土谷 薫 (武蔵野赤十字病院消化器科)
- WS6-6 **Smart Fusion と針ナビゲーションを用いた肝細胞癌治療経験**
堀田 直樹 (増子記念病院肝臓内科)
- WS6-7 **肝細胞癌に対し治療支援として C アーム型透視 X 線装置を使用したマルチポーラ RFA 治
療**
田中 崇 (福岡大学病院消化器内科)

9:00 - 10:30

シンポジウム 2 アブレーションとトランスレーショナルリサーチ

司会：高木 治行 (兵庫医科大学)
山下 太郎 (金沢大学)

- S2-1 **初発肝細胞癌に対する RFA 前のアイエーコール肝動注療法の有効性**
大山 淳史 (岡山大学病院消化器内科)
- S2-2 **進行肝細胞癌に対する複合免疫療法の効果の限界点と免疫賦活化を行う意義について—複合免疫療法開始直前の検体を用いた解析—**
神崎 洋彰 (千葉大学大学院医学研究院消化器内科学)
- S2-3 **肝細胞癌に対する経皮的ラジオ波焼灼療法後の補助療法としてのペプチド刺激樹状細胞を用いた免疫療法の安全性と免疫学的検討**
千葉 智義 (金沢大学附属病院消化器内科)
- S2-4 **ラジオ波焼灼術後の腫瘍検体と血漿を用いた肝癌ゲノム解析の可能性**
中塚 拓馬 (東京大学医学部附属病院消化器内科)
- S2-5 **肺 RFA 患者の血液中 exosome 由来の microRNA**
平田 豊 (兵庫医科大学生理学生体機能部門)
- S2-6 **マウス膀胱癌腫瘍に対する IRE 後のマクロファージ再分極が局所制御と全生存に与える影響**
木村 廉 (大阪大学大学院医学系研究科放射線統合医学講座放射線医学, マサチューセッツ大学機械産業工学科)
- S2-7 **21 ゲージ細径ラジオ波電極針の開発**
高木 治行 (兵庫医科大学放射線科)
- S2-8 **新規光ファイバ焼灼医療機器の開発—針生検後 Tract 焼灼への応用—**
馬越 紀行 (岡山大学病院放射線科)
- S2-9 **IVR アブレーション穿刺精度向上のための医工・産学連携によるトランスレーショナル穿刺デバイス開発**
菊地 謙次 (東北大学大学院工学研究科ファインメカニクス専攻)

ワークショップ 1 肺に対するアブレーション

司会：平木 隆夫（岡山大学）
佐藤 洋造（がん研究会有明病院）

- WS1-1 **転移性肺腫瘍に対する Emprint™ Ablation System を用いた Microwave ablation の初期経験**
富田 晃司（岡山大学放射線科）
- WS1-2 **肺ラジオ波焼灼療法にて難治性膿胸をきたした 1 例**
佐藤 洋造（がん研有明病院超音波診断・IVR 部）
- WS1-3 **大腸癌肺転移に対するラジオ波焼灼術：多施設共同第 2 相前向き臨床試験**
長谷川 貴章（愛知県がんセンター放射線診断・IVR 部）
- WS1-4 **原発性肺癌放射線治療後の巨大再発に対する RFA 後に CR を得た長期生存の一例**
保本 卓（都島放射線科クリニック IVR センター）
- WS1-5 **重粒子線治療導入目的に軟部肉腫の胸膜直下転移病変に対して RFA を施行した 1 例**
菅原 俊祐（国立がん研究センター中央病院放射線診断科）
- WS1-6 **間質性肺炎を合併した肺悪性腫瘍に対する経皮的ラジオ波焼灼術の多施設共同後方視的研究（Japan Image-guided Ablation Group）**
山本 晃（大阪公立大学放射線科）

一般演題 1 新規マイクロ波

司会：辻 邦彦（手稲溪仁会病院）

- O1-1 **肝がん局所治療における Mimapro マイクロ波アブレーションシステムの使用経験**
上甲 康二（済生会西条病院内科）
- O1-2 **新規マイクロ波システム Mimapro® の凝固範囲の検討および初期使用経験**
西島 規浩（明和病院内科）
- O1-3 **新規マイクロ波焼灼機器 Mimapro の使用経験**
戸張 真紀（順天堂大学消化器内科）
- O1-4 **TSK ガイドニードル併用 17G 細径プローブ針による Mimapro マイクロ波アブレーションシステムの有用性と安全性の検討**
砂子阪 肇（福井県立病院消化器内科）

ビデオワークショップ 1 肝臓のアブレーション

司会：狩山 和也（岡山市立市民病院）

相原 司（明和病院）

- VWS1-1 **肝細胞癌の腫瘍血流ドレナージ領域を焼灼するアブレーションとその意義**
大川 和良（大阪国際がんセンター肝胆膵内科）
- VWS1-2 **多方向誘導フリーハンド穿刺による肝 S1 区域腫瘍に対する経皮 Ablation 治療の有用性**
相原 司（明和病院外科）
- VWS1-3 **肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法時の TSK 針を用いた人工胸水作製方法の実際**
高田 昇（金沢大学附属病院消化器内科）
- VWS1-4 **腹腔鏡下ラジオ波焼灼術による近接臓器傷害の回避**
渡邊 俊司（自治医科大学内科学講座消化器内科学部門）
- VWS1-5 **US-US overlay fusion をどのように各社の超音波診断装置で使いこなすか？**
南 康範（近畿大学医学部）
- VWS1-6 **経皮的ラジオ波焼灼療法（RFA）中、仮性動脈瘤を形成し、肝動脈塞栓術で止血を得られた 1 例**
岩堂 昭太（広島市立広島市民病院）
- VWS1-7 **肝腫瘍に対するマイクロ波凝固術施行時における穿刺経路の出血への当院の工夫**
齋藤 直人（群馬県済生会前橋病院消化器内科）
- VWS1-8 **仮想針先端表示機能を利用した安全かつ確実な RFA 治療の工夫**
葛谷 貞二（藤田医科大学消化器内科）
- VWS1-9 **肝細胞癌に対する RFA に塩酸デクスメトミジンとフェンタニルを併用した麻酔をおこなった際の有効性の検討**
田中 瑛美（福山市民病院）

ビデオワークショップ 2 肺，骨軟部，腎，甲状腺，その他のアブレーション

司会：保本 卓（都島放射線科クリニック）

池田 理（済生会熊本病院）

- VWS2-1 **当院における Cool tip system を用いた肺ラジオ波焼灼術の実際**
宇賀 麻由（岡山大学放射線科）
- VWS2-2 **腎腫瘍に対する経皮的凍結治療—当院での 10 年間の経験—**
廣田 達哉（京都府立医科大学附属病院）

VWS2-3 甲状腺結節性病変に対するラジオ波焼灼療法の手技と治療実績

中野 賢英（昭和大学横浜市北部病院甲状腺センター）

VWS2-4 骨盤領域のアブレーション治療

保本 卓（都島放射線科クリニック IVR センター）

VWS2-5 骨軟部腫瘍に対する RF アブレーション

中塚 豊真（鈴鹿中央総合病院 IVR 科）

16:10 - 17:10

ワークショップ7 パラメディカルとアブレーション

司会：玉井 秀幸（和歌山ろうさい病院）

堀田 直樹（増子記念病院）

WS7-1 当院の経皮的肝がん局所療法における臨床工学技士および看護師の関わり

井上 李聖（和歌山労災病院 ME センター）

WS7-2 安全・円滑な肝穿刺局所療法にむけての取り組み—看護師管理者の立場から—

石坂 悦子（大阪国際がんセンター内視鏡室（看護部））

WS7-3 新人看護師が活躍する四日市消化器病センターの RFA 治療

石原 知明（四日市消化器病センター肝臓内科）

WS7-4 肝臓病サポートチームにおけるアブレーション治療の各職種の役割

堀田 直樹（増子記念病院肝臓内科）

WS7-5 ablation 治療におけるパラメディカルの役割と問題点

巽 信之（地域医療機能推進機構大阪病院消化器内科）

WS7-6 肝癌マルチポーラ RFA における臨床検査技師とのタスクシフト

大久保 裕直（順天堂大学練馬病院消化器内科）

WS7-7 ablation 治療におけるコメディカル（臨床工学士，臨床検査技師，診療看護師）の役割

相原 司（明和病院）

17:10 - 17:40

一般演題2 転移性肝腫瘍

司会：本村 健太（飯塚病院）

O2-1 当科における転移性肝癌と肝細胞癌に対する局所治療の成績

南 慎一郎（秋田大学消化器内科）

O2-2 当院における転移性肝癌のアブレーション治療と外科治療の比較

中村 琢也（山形市立病院済生館）

O2-3 **転移性肝癌に対するラジオ波焼灼療法の治療成績**
今井 径卓（新潟県立がんセンター新潟病院消化器内科）

O2-4 **非上皮性腫瘍肝転移に対する経皮的ラジオ波焼灼療法**
田尻 和人（富山大学医学部第三内科）

9:00 - 10:30

パネルディスカッション2 アブレーションの教育をどうするか

司会：泉 並木 (武蔵野赤十字病院)
高見 裕子 (九州医療センター)

- PD2-1 **当院における肝がんに対する経皮的ラジオ波焼灼療法の教育について**
野田 悠 (久留米大学内科学講座消化器内科部門)
- PD2-2 **マニュアル作成による肝アブレーション治療教育効率化の試み**
小宮山 泰之 (山梨大学医学部消化器内科)
- PD2-3 **アブレーションの教育をどうするか？アブレーション初心者に対する2人法使用のすすめ**
狩山 和也 (岡山市立市民病院消化器内科・肝疾患センター)
- PD2-4 **当院における肝臓への穿刺の段階的な技術習得について**
荒川 光江 (大分大学医学部消化器内科)
- PD2-5 **当科におけるアブレーション教育の実際**
武藤 芳美 (大阪公立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学)
- PD2-6 **当科におけるラジオ波焼灼術の治療経験数からみた治療成績**
安井 豊 (武蔵野赤十字病院消化器科)
- PD2-7 **演題取り下げ**
- PD2-8 **コロナ禍における経験を基に検討した「これからのアブレーション教育方法」について**
戸張 真紀 (順天堂大学消化器内科)
- PD2-9 **腹腔鏡下ラジオ波焼灼術の技術習得，継承の工夫**
渡邊 俊司 (自治医科大学内科学講座消化器内科学部門)

10:40 - 11:40

ワークショップ2 腎および副腎に対するアブレーション

司会：清水 匡 (斗南病院)
高瀬 圭 (東北大学)

- WS2-1 **原発性アルドステロン症のアブレーション治療：基礎研究から保険収載**
高瀬 圭 (東北大学大学院医学系研究科放射線診断学分野)
- WS2-2 **アルドステロン産生腺腫に対する経皮的ラジオ波焼灼術，保険適用後の動向**
小黒 草太 (東北大学放射線診断科)

WS2-3 **コーンビーム CT のモニタリングによる腎腫瘍に対する凍結治療**

作原 祐介 (国家公務員共済組合連合会斗南病院)

WS2-4 **小径腎癌に対する経皮的凍結療法の初期経験**

福山 直紀 (愛媛大学大学院医学系研究科放射線医学)

WS2-5 **同一腎腫瘍に対して MRI ガイド下に複数回の cryoablation を施行した症例の検討**

藤榮 博史 (順天堂大学放射線診断学講座)

WS2-6 **腎嚢胞経由で凍結療法を施行した腎癌の 1 例**

吉松 梨香 (高知大学医学部放射線診断・IVR 学講座)

11:40 - 12:10

一般演題 3 体表臓器・腎に対するアブレーション

司会：宮本 憲幸 (JA北海道厚生連帯広厚生病院)

O3-1 **中毒性単結節性甲状腺腫 (プランマー病) に対する RFA 効果, 適応**

國井 葉 (昭和大学横浜市北部病院甲状腺センター)

O3-2 **当院における早期乳癌 RFA 症例の長期予後と整容性についての考察**

藤澤 知巳 (群馬県立がんセンター)

O3-3 **経皮的腎凍結療法時における同時腎腫瘍生検の診断能に関する検討**

長内 博仁 (金沢大学附属病院放射線科)

O3-4 **結節性硬化症に伴う腎血管筋脂肪腫に対し凍結療法を施行した 4 例**

石松 慶祐 (九州大学大学院医学研究院臨床放射線科)

13:20 - 13:50

一般演題 4 アブレーションにおける工夫 1

司会：石原 朗雄 (福山市民病院)

O4-1 **肝細胞癌における 2cm の電極針を用いた経皮的ラジオ波焼灼療法—出力上昇方法の違いによる焼灼径の比較—**

黒松 亮子 (久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門)

O4-2 **肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法：リニア式出力上昇プログラムと popping に関する検討**

藤原 裕大 (岩手医科大学内科学講座消化器内科分野)

O4-3 **HCC に対するラジオ波焼灼療法 (RFA) におけるプロポフォルによる鎮静法の安全性および有効性についての後方視的検討**

木村 慎太郎 (国立がん研究センター中央病院放射線診断科)

- 04-4 **肝細胞癌に対する人工呼吸器補助下経皮的アブレーション (RFA, MWA) の検討**
杉 和洋 (国立病院機構熊本医療センター消化器内科)

13:50 - 14:20

一般演題 5 アブレーションにおける工夫 2

司会：濱村 啓介 (静岡市立静岡病院)

- 05-1 **HCC に対するマイクロ波凝固療法におけるバルーンカテーテルによる臓器分離の有用性**
吉河 亨 (帯広厚生病院放射線科)
- 05-2 **胆管近接肝細胞癌の局所治療における EOB-MRI 検査の肝実質相を用いた胆管描出の有用性**
小泉 洋平 (愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学)
- 05-3 **安全な人工胸腹水作成下 RFA の導入について～15G Gangi-HydroGuard の使用経験～**
吉岡 拓人 (高槻赤十字病院消化器内科)
- 05-4 **当院における対極板背面貼付によるラジオ波焼灼療法の治療時間短縮に関する検討**
琢磨 慧 (香川大学医学部附属病院消化器・神経内科)

14:20 - 14:50

一般演題 6 高齢者におけるアブレーション

司会：木村 達 (大阪赤十字病院)

- 06-1 **85 歳以上の超高齢肝細胞癌症例に対するラジオ波焼灼療法の現状**
荒井 邦明 (金沢大学附属病院消化器内科)
- 06-2 **85 歳以上の超高齢肝腫瘍におけるアブレーション治療**
若林 俊一 (信州大学医学部内科学第二教室・消化器内科)
- 06-3 **90 歳以上の超高齢者肝細胞癌に対するラジオ波焼灼術**
内野 康志 (日本赤十字社医療センター消化器内科)
- 06-4 **超高齢化社会における肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法の意義**
福西 芳子 (愛媛県立中央病院消化器病センター)

15:00 - 15:30

一般演題 7 アブレーションの臨床 1

司会：近藤 泰輝 (仙台厚生病院)

- 07-1 **肝細胞癌に対する先端可変型ラジオ波焼灼システムである arfa と VIVA における治療効果と安全性の比較**
高谷 広章 (奈良県西和医療センター消化器糖尿病内科, 奈良県立医科大学消化器代謝内科)

- 07-2 **肝細胞癌 (HCC) に対する RF Ablation System (arfa) の初期使用経験**
竹中 嵩博 (鹿児島市立病院消化器内科)
- 07-3 **肝細胞癌治療におけるマイクロ波治療とラジオ波焼灼術の比較検討～使用方法, 症例選択をどうするべきか?～**
丸田 享 (さいたま赤十字病院)
- 07-4 **当院の Emprint ablation system 使用の現状, RFA と比較した治療成績と両者の使い分け**
木村 達 (大阪赤十字病院消化器内科)

15:30 - 16:00

一般演題 8 アブレーションの臨床 2

司会：柴田 啓志 (徳島県立中央病院)

- 08-1 **当院の肥満合併肝細胞癌症例に対する焼灼療法の治療成績**
齋藤 直人 (群馬県済生会前橋病院消化器内科)
- 08-2 **肝細胞癌に対する Emprint を用いた CT 透視下 MWA：初期治療成績と合併症**
宮本 憲幸 (JA 北海道厚生連帯広厚生病院放射線科)
- 08-3 **肝細胞癌に対するバイポーラ針を用いた経皮的ラジオ波焼灼術の有効性と安全性の検討**
馬渡 誠一 (鹿児島大学大学院消化器疾患・生活習慣病学)
- 08-4 **ゲノム解析からみた多結節肝癌に対する局所治療の意義**
飯室 勇二 (山梨県立中央病院外科)

16:10 - 16:40

一般演題 9 適応拡大への検討

司会：黒松 亮子 (久留米大学)

- 09-1 **ミラノ基準内初発肝細胞癌に対する経皮的マイクロ波凝固療法**
岡村 順平 (和歌山労災病院)
- 09-2 **腫瘍径 3-5cm, up-to-7 in の肝細胞癌に対するマイクロ波凝固術の有用性**
遠藤 啓 (岩手医科大学内科学講座消化器内科分野)
- 09-3 **3cm 径以上の肝がんに対する経皮的穿刺焼灼療法**
田尻 和人 (富山大学医学部第三内科)
- 09-4 **BCLC-B かつ up to 7 out の肝細胞癌に対する RFA と手術の combination 療法の有用**
大濱 日出子 (愛媛県立中央病院消化器内科)

一般演題 10 長期経過と予後

司会：大西 秀樹（岡山大学病院）

- O10-1 **造影 CT 動脈相にて不均一濃染を呈する肝細胞癌における経皮的マイクロ波凝固療法後の再発に関する検討**
清水 遼（和歌山県立医科大学内科学第 2 講座）
- O10-2 **2cm 以下単発 HCC の長期成績**
佐藤 新平（佐藤医院）
- O10-3 **ラジオ波焼灼術で加療された肝細胞癌患者の予後と Psoas muscle mass index と好中球/リンパ球比の関連についての検討**
林 学（福島県立医科大学消化器内科）
- O10-4 **初発肝細胞癌に対するラジオ波治療における予後の検討：DAAs 治療登場のインパクト**
多田 藤政（愛媛県立中央病院消化器病センター内科）

17:10 - 17:40

一般演題 11 肺に対するアブレーション

司会：清野 哲孝（昭和大学病院）

- O11-1 **肺腫瘍に対するラジオ波焼灼治療前後における呼吸機能の変化についての検討**
長谷川 貴章（愛知県がんセンター放射線診断・IVR 部）
- O11-2 **Cool-tip 針を用いた肺ラジオ波焼灼後早期に Pneumatocele 形成を来した 1 例**
永田 翔馬（岡山大学放射線科）
- O11-3 **当施設での原発性肺癌に対する CT ガイド下ラジオ波凝固療法の治療成績と合併症**
村井 一超（大阪公立大学大学院医学研究科放射線診断学・IVR 学）
- O11-4 **定型的なプロトコールにて早期に break down し、肺 RFA の焼灼プロトコールに工夫を要した悪性胸膜中皮腫肺転移の 1 例**
児玉 芳尚（手稲溪仁会病院放射線診断科，手稲溪仁会病院呼吸器外科）

9:00 - 10:30

パネルディスカッション1 転移性肝腫瘍に対するアブレーション

司会：別府 透 (山鹿市民医療センター)
寺谷 卓馬 (NTT東日本関東病院)

- PD1-1 **転移性肝癌に対するマイクロ波凝固療法の使用経験**
今城 健人 (新百合ヶ丘総合病院)
- PD1-2 **当院における転移性肝癌に対するアブレーション療法の現状**
吉田 英雄 (日本赤十字社医療センター消化器内科)
- PD1-3 **大腸原発転移性肝腫瘍に対する当科の取り組みと局所治療の成績**
諸沢 樹 (仙台厚生病院消化器センター肝臓内科)
- PD1-4 **全身疾患と主張して局所療法は意味がないとする意見は妥当か**
寺谷 卓馬 (NTT 東日本関東病院)
- PD1-5 **大腸直腸癌肝転移同時性肝転移に対する焼灼療法の有効性について：PS マッチングを使用した比較**
大木 隆正 (塩田記念病院サイバーナイフセンター)
- PD1-6 **大腸癌肝転移における肝切除と経皮 ablation 治療の予後比較—単一施設での検討—**
相原 司 (明和病院外科)
- PD1-7 **10 個以上の超多発大腸癌肝転移に対するマイクロ波凝固壊死療法手術例の治療成績の検討**
和田 幸之 (国立病院機構九州医療センター肝胆膵外科・臨床研究センター)
- PD1-8 **切除不能大腸癌肝転移に対する「化学療法と局所アブレーションを積極的に併用したコンバージョン肝切除」**
別府 透 (山鹿市民医療センター外科)

10:40 - 11:40

ワークショップ4 骨軟部腫瘍, 骨盤内腫瘍, その他のアブレーション

司会：曾根 美雪 (国立がん研究センター中央病院)
宮崎 将也 (埼玉医科大学総合医療センター)

- WS4-1 **類骨骨腫に対する経皮的生検・アブレーションにおけるナイダス穿刺時の心拍数および収縮時血圧上昇に関する検討**
宮崎 将也 (埼玉医科大学総合医療センター画像診断科・核医学科)
- WS4-2 **脱分化型脂肪肉腫術後の軟部組織内 oligometastatic lesions に対する経皮的凍結治療**
菅原 俊祐 (国立がん研究センター中央病院放射線診断科)

- WS4-3 **肉腫軟部組織転移に対して凍結療法を施行した 1 例**
曾根 美雪（国立がん研究センター中央病院放射線診断科・IVR センター）
- WS4-4 **難治性疼痛を伴った骨軟部・骨盤内腫瘍に対する緩和的アブレーション治療**
西尾福 英之（奈良県立医科大学放射線診断・IVR 学講座）
- WS4-5 **悪性骨軟部腫瘍に対する経皮的凍結治療**
高木 治行（兵庫医科大学放射線科）

11:40 - 12:10

一般演題 12 治療効果判定

司会：森本 学（神奈川県立がんセンター）

- O12-1 **肝癌ラジオ波焼灼術における automode/単回 roll-off での焼灼範囲の検討**
中村 由子（愛媛大学消化器・内分泌・代謝内科学）
- O12-2 **術前後の画像マージによる肝細胞癌に対するラジオ波焼灼後のセーフティマージンの評価**
和気 泰次郎（東京大学医学部附属病院消化器内科）
- O12-3 **3D-US を用いた肝細胞癌ラジオ波焼灼術の ablative margin の検討**
木原 琢也（鳥取大学医学部附属病院消化器内科）
- O12-4 **Shear wave elastography による肝細胞癌焼灼術後の再発リスク評価**
田中 宏典（徳島大学消化器内科）

13:20 - 14:20

ワークショップ 3 甲状腺，乳房に対するアブレーション

司会：福成 信博（昭和大学横浜市北部病院）
木下 貴之（東京医療センター）

- WS3-1 **我が国における甲状腺 RFA 導入に関して**
野口 靖志（医療法人野口病院）
- WS3-2 **甲状腺ラジオ波焼灼療法 (RFA) の基本手技—“Moving shot technique”と“振り子操作”—**
坂上 聡志（昭和大学横浜市北部病院甲状腺センター・外科）
- WS3-3 **本邦における甲状腺ラジオ波焼灼療法による甲状腺微小乳頭癌治療の現状と実績**
中野 賢英（昭和大学横浜市北部病院甲状腺センター）
- WS3-4 **当院における早期乳癌に対する RFA の長期成績**
藤本 浩司（千葉大学臓器制御外科）
- WS3-5 **早期乳癌ラジオ波焼灼療法 (RFA) における病理組織学的検索法と効果判定**
吉田 正行（国立がん研究センター中央病院病理診断科）

WS3-6 **小乳癌に対する非切除凍結療法**
福間 英祐（亀田総合病院乳腺科）

14:30 - 16:00

ワークショップ5 肝臓の治療困難部位のアブレーション

司会：杉本 勝俊（東京医科大学）
中村 進一郎（姫路赤十字病院）

- WS5-1 **治療困難部位の肝臓に対するマイクロ波凝固療法の治療効果と合併症**
中村 進一郎（姫路赤十字病院）
- WS5-2 **胆管近傍病変に対する ENBD tube を用いた胆管冷却下ラジオ波焼灼療法の安全性と有用性**
東 瀬菜（大阪国際がんセンター肝胆膵内科）
- WS5-3 **RFA 困難部肝細胞癌に対する PEIT 併用 RFA の安全性と有効性の検討**
石原 朗雄（福山市民病院内科）
- WS5-4 **当院における治療困難部位のアブレーション治療の現状と課題**
高木 慎太郎（広島赤十字・原爆病院総合内科部）
- WS5-5 **人口希薄地域に位置する一地方病院における高難度アブレーション症例へ挑戦**
鈴木 和治（市立函館病院・消化器病センター消化器内科）
- WS5-6 **肝細胞癌に対する新規細径プローブ(Mimapro)を用いたマイクロ波凝固術の治療成績—high-risk location の症例に注目して—**
畑中 健（群馬県済生会前橋病院消化器内科）
- WS5-7 **当院におけるエラストー注入穿刺針を用いた人工胸水下 RFA 合併症の検討**
竹内 康人（岡山大学病院消化器内科）
- WS5-8 **超音波で描出困難な肝細胞癌に対する CT/MRI fusion 下穿刺局所療法**
和田 卓也（東京医科大学消化器内科）
- WS5-9 **人工胸水・腹水下肝臓アブレーションにおける fusion imaging, 造影超音波併用の有用性**
池原 孝（関東労災病院消化器内科）
- WS5-10 **Workstation を用いた治療困難部位への Ablation と治療効果判定**
小川 力（高松赤十字病院消化器内科）

International Symposium

Moderators : Masao Omata (Yamanashi Prefectural Hospital, Japan)
Kai-Wen Huang (Centre of Mini-invasive Interventional Oncology, National Taiwan University Hospital, Taiwan)

共催：センチュリーメディカル株式会社

-
- IS-1 **Expanding indications in liver ablation**
Somrach Thamtorawat (Siriraj Center of Interventional Radiology, Radiology Department, Faculty of Medicine Siriraj Hospital, Mahidol University, Thailand)
- IS-2 **Can CT-guided ablation of liver tumors be entirely replaced by modern ultrasound techniques in Vietnam circumstances?**
Le Lam Ngo (Center for Diagnostic Imaging, K hospital, Ha noi Vietnam)
- IS-3 **Medico-social aspects of the state and development prospects of interventional oncoradiology in Kazakhstan. Radiofrequency ablation yesterday, today and tomorrow.**
Niyaz Malayev (MD, MMSc, MBA, PhD, doctoral candidate 《West Kazakhstan Medical University》, Diagnostic and Interventional Radiologist. Astana, “National Scientific Medical Center”, Chairman of Public Association “KSIOR”, Republic of Kazakhstan)
- IS-4 **Current Status of Tumor Ablation in Japan and Establishment of the Japan Academy of Tumor Ablation (JATA)**
Shuichiro Shiina (Department of Gastroenterology, Juntendo University, Japan)
- IS-5 **The current situation of local tumor ablation in Taiwan**
Kai-Wen Huang (Centre of Mini-invasive Interventional Oncology, National Taiwan University Hospital, Taiwan)
- IS-6 **Current situation of thyroid RFA in Korea**
Jung Hwan Baek (Department of Radiology, Asan Medical Center, Korea)

16:00 - 16:24

ポスター 1 アブレーションと集学的治療 1

司会：二宮 匡史 (東北大学病院)

- P1-1 破裂で発見された門脈浸潤合併多発肝細胞癌に対して TAE 後に二期的肝切除および術中 RFA を施行した 1 例
湯浅 憲章 (製鉄記念室蘭病院放射線科)
- P1-2 薬物療法・マイクロ波焼灼術・c-TACE にて根治を得た肝細胞癌の 1 症例
飛田 博史 (島根大学医学部附属病院)
- P1-3 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法後にアブレーション治療にて根治を目指した 2 例
谷 丈二 (香川大学医学部消化器神経内科)
- P1-4 肝内多発再発, 腹膜播種を伴う肝細胞癌に対して分子標的薬や奏功し, 残存する腫瘍に対して RFA を施行し得た一例
森田 祐輔 (九州がんセンター消化器・肝胆膵内科)

16:24 - 16:48

ポスター 2 アブレーションと集学的治療 2

司会：小川 力 (高松赤十字病院)

- P2-1 レンバチニブで腫瘍縮小を得た後にラジオ波焼灼療法への conversion により CR を達成し drug free となった進行肝細胞癌の 1 例
佐々木 恭 (川崎医科大学消化器内科)
- P2-2 多発性肝細胞癌に対してラジオ波焼灼術と分子標的薬を組み合わせで治療した 2 症例
槇 慶太 (山形大学医学部内科学第二講座)
- P2-3 経皮的ラジオ波焼灼療法を含めた肝胆膵インターベンションと薬物療法の併用で腫瘍制御できている一例
本田 真之 (日本大学医学部附属板橋病院消化器肝臓内科)
- P2-4 複数治療の組み合わせで CR に至った大型肝細胞癌の 1 例
中嶋 駿介 (旭川医科大学内科学講座病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野)

ポスター 3 アブレーションと集学的治療 3

司会：井田 良幸（和歌山県立医科大学）

- P3-1 **集学的治療により根治し得た Up to seven out 症例の 2 例**
上田 薫（東京慈恵会医科大学消化器・肝臓内科）
- P3-2 **Up-to-7 out 進行肝細胞癌に対してアテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法と焼灼療法にて Cancer Free が得られた 1 症例**
佐々木 貴志（北海道大学消化器内科）
- P3-3 **化学療法が奏功後に経皮的ラジオ波焼灼療法を施行した肝細胞癌の一例**
岩尾 正雄（大分大学医学部附属病院消化器内科）
- P3-4 **化学療法とラジオ波焼灼術により長期の無病生存期間が得られた卵巣癌肝転移の 1 例**
菅谷 竜朗（福島県立医科大学消化器内科）

16:00 - 16:24

ポスター 4 合併症 1

司会：小尾 俊太郎（帝京大学ちば総合医療センター）

- P4-1 **肝細胞癌の経皮ラジオ波焼灼療法に対する全身麻酔の功罪**
濱村 啓介（静岡市立静岡病院消化器内科）
- P4-2 **ラジオ波焼灼術の合併症として嚢胞状腫瘤を形成した一例**
名和 誉敏（市立東大阪医療センター消化器内科）
- P4-3 **肝細胞癌に対するマイクロ波凝固療法にて肋間動脈損傷による出血性ショックを来した 1 例**
中屋 一碧（岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野）
- P4-4 **肝細胞癌に対する人工胸水下ラジオ波焼灼術で血胸をきたし緊急手術に至った一例**
稲田 浩気（熊本大学消化器内科）

16:24 - 16:48

ポスター 5 合併症 2

司会：玉井 努（鹿児島市立病院）

- P5-1 **肝門部への RFA 後に生じた胆管障害に対し、UDCA が効果的であった一例**
上田 晃之（福井県済生会病院）
- P5-2 **焼灼療法後胆管狭窄を来しドレナージで救命し得た一例**
小尾 俊太郎（山梨県立中央病院消化器内科，帝京大学ちば総合医療センター内科）

P5-3 **TACE 施行後に肝被膜下胆汁漏を来した一例**
小笠原 光成（高知大学消化器内科）

P5-4 **RFA 時に対極板部に熱傷をきたした肝細胞癌の一例**
仁平 武（水戸済生会総合病院消化器内科）

16:48 - 17:12

ポスター 6 腎・副腎・後腹膜に対するアブレーション

司会：山本 晃（大阪公立大学）

P6-1 **肝細胞癌副腎転移に対して RFA を安全に施行しえた一例**
日高 央（北里大学医学部消化器内科）

P6-2 **凍結によりハイドロダイセクションに用いた希釈造影剤に一過性の濃度変化が生じた一例**
宗友 一晃（岡山大学病院放射線科）

P6-3 **巨大後腹膜脂肪肉腫に対して TAE 併用 RFA が奏功した一例**
保本 卓（都島放射線科クリニック IVR センター）

P6-4 **後腹膜肉腫術後再発に対して化学放射線療法後に根治的アブレーションを施行した 1 例**
佐藤 健司（奈良県立医科大学放射線診断・IVR 学講座）

16:00 - 16:24

ポスター 7 アブレーションの臨床 1

司会：岩堂 昭太（広島市立広島市民病院）

P7-1 **腹腔鏡下ラジオ波焼灼術を用いて治療しえた血友病 A 合併肝細胞癌の 1 例**
五家 里栄（自治医科大学内科学講座消化器内科学部門）

P7-2 **細胆管細胞癌の再発に対してラジオ波焼灼療法を繰り返し施行した一例**
東 瀬菜（大阪国際がんセンター肝胆膵内科）

P7-3 **骨盤内に肝臓が達する二分脊椎症患者の混合性肝癌に対してラジオ波焼灼療法を施行した 1 例**
脇岡 悠子（順天堂大学大学院医学研究科画像診断・治療学）

P7-4 **尾状葉に発生した肝細胞癌に対して多方向穿刺による RFA 治療を行った 2 例**
川出 真史（岐阜市民病院消化器内科）

ポスター 8 アブレーションの臨床 2

司会：上甲 康二（済生会西条病院）

- P8-1 **疼痛コントロールに難渋した肝細胞癌骨盤転移に対して RFA が奏功した 1 例**
山口 兼生（長崎大学病院消化器内科）
- P8-2 **RFA と集学的治療で長期生存が得られている膵，消化管カルチノイドの 1 例**
赤松 雅俊（JR 東京総合病院消化器内科）
- P8-3 **肺癌治療中に認めた直腸カルチノイド肝転移に対してラジオ波焼灼術が奏効した一例**
爲田 雅彦（三重大学病院消化器・肝臓内科）
- P8-4 **子宮体癌術後再発症例の肝転移病変に対してアブレーションを施行した 1 例**
糸川 典夫（日本医科大学付属病院消化器肝臓内科）

16:48 - 17:12

ポスター 9 アブレーションの臨床 3

司会：清家 正隆（大分循環器病院）

- P9-1 **肝腫瘍に対する局所療法時の造影超音波の工夫・low-MI THI について**
本吉 康英（独立行政法人国立病院機構長崎医療センター肝臓内科）
- P9-2 **研修医，専攻医によるファントムモデルを用いた穿刺治療練習**
戸田 拓也（高松赤十字病院消化器内科，香川大学医学部消化器，神経内科学）
- P9-3 **当院での RFA リスタート**
藤森 尚之（信州上田医療センター消化器内科）
- P9-4 **外勤先でアブレーションを実施する際の注意点**
佐藤 隆久（帝京大学ちば総合医療センター内科（消化器），亀田総合病院消化器内科）

17:12 - 17:42

ポスター 10 アブレーションの臨床 4

司会：田中 崇（福岡大学病院）

- P10-1 **CelonPOWER による double triangle method を用いた RFA を Rea-time Biplane image を用いて安全に施行し得た 1 例**
佐伯 一成（山口大学大学院医学系研究科消化器内科学）
- P10-2 **10 代白人女性に術後再発した Fibrolamellar hepatocellular carcinoma に対してマイクロ波焼灼術を施行した一例**
戸張 真紀（順天堂大学消化器内科）

- P10-3 **新規マイクロウェーブ機器の使用経験**
吉田 英雄（日本赤十字社医療センター消化器内科）
- P10-4 **動物肝における D-ソルビトールを用いたラジオ波焼灼療法の in vivo 有効性の評価**
中原 麻衣（香川大学医学部消化器・神経内科）
- P10-5 **代務医師におけるアブレーション治療の当該病院のメデイカルスタッフの役割**
堀田 直樹（増子記念病院肝臓内科，中部ろうさい病院肝臓内科）